

NAGAKUTE ながくて 議会だより

No. 87

2014年(平成26年)
2月1日



12月
定例議会

- 地区懇談会を開催しました 2～3p
- 平成25年度一般会計補正予算(総務) 4p
- 公設民営保育園・児童館の名称が、
市が洞保育園・市が洞児童館に(教育福祉) 5p
- 視察報告(教育福祉) 5p
- 地区計画等の区域内における建築物の制限に関する
条例の一部改正(長久手中央地区を追加)(くらし建設) 6p
- 議案等審議状況(○×表) 7p
- 一般質問(個人) 8～19p
- 「長久手市議会に関するアンケート」ご協力をお願い 19p
- 議会報告会・3月定例議会予定 20p

地区懇談会を開催

長久手市議会では、平成24年度と今年度に「議会報告会」を開催しました。この議会報告会の参加者の方にアンケートをお願いしたところ「市民との意見交換の場がもっとほしい」との声が多く寄せられたことから、議会が地域で直接市民の皆さまから課題やご意見をお聞きする「地区懇談会」を開催しました。平成25年10月19日から11月2日にかけて長久手市内全6小学校区で開催し、1議員が2会場を担当する形としました。市民参加者は合計42人で、114件の課題やご意見をいただきました。各校区での主なご意見を紹介します。

（市が洞小学校区） 10月19日 市が洞小学校多目的室にて

- ・近くに郵便局がほしい。
- ・放課後の子どもたちの居場所づくりをしてほしい。
- ・小学校の増築が行われているが、児童数が多すぎる。学区の見直しをしてほしい。
- ・長久手南部に交番がほしい。
- ・交通渋滞の対策をしてほしい。



（長久手小学校区） 10月19日 市役所公民館学習室にて

- ・岩作地域は狭い道路も多く緊急車両の通行なども心配なので、狭い道路を拡幅してほしい。
- ・瀬戸市や尾張旭市に比べて生涯学習の講座が少ないため、増やしてほしい。
- ・市全域で不公平感のない行政を求める。



（南小学校区） 10月26日 南小学校ゆうあいルームにて

- ・児童クラブの定員が増えたので指導員の体制も見直しをしてほしい。
- ・自治防犯に市がもっと積極的に協力をしてほしい。
- ・杣ヶ池公園の管理体制の充実と職員の定期的な巡視を要望する。
- ・亜炭鉱の廃坑の情報開示をしてほしい。



しました

■ (北小学校区) 10月27日 北小学校多目的室にて

- ・草掛地域の下水道整備をしてほしい。
- ・災害時における高齢者対策を十分にしてほしい。
- ・高齢者が元気に運動できる施策を考えてほしい。



■ (東小学校区) 11月2日 福祉の家会議室にて

- ・孤独死が心配なので、独居老人の把握をして対策を講じてほしい。
- ・長久手農楽校のさらなる拡充に期待したい。
- ・農業用水の確保をしてほしい。
- ・ゴミの不法投棄の監視を十分にしてほしい。



■ (西小学校区) 11月2日 西小学校体育館にて

- ・シルバー人材センターの仕事が減っているので、支援をしてほしい。
- ・地域共生ステーションにおいては住所で区別するような運営は望ましくない。
- ・空き地の草刈やゴミ出しのマナーの状況が悪い。
- ・防災無線が聞こえない。



各会場でいただいた課題やご意見は、所管の常任委員会や議会運営委員会で検討を進めています。市民のみなさまの声を真摯に受け止め、何が問題か、どうなると良いのが議会として議論を進め、市へ要望していきます。また、その経過を2月9日に予定している議会報告会でお知らせいたします。

総務

委員会

委員長

じんの 和子

副委員長

青山 直道 正木 祥豊 加藤 和男 水野 とみ子 水野 竹芳

平成25年度 一般会計補正予算

Q 学童保育所建設工事設計委託があるが、定員や施設概要はどのようか。

A 定員は60人、平屋鉄骨造で170～200平方メートルを基本に検討している。

Q 保育園の空調設備設置等工事設計委託があるが、来年の夏にエアコン工事は間に合うのか。

A 上郷、長湫東、長湫北の3保育園は家庭用エアコン、長湫南保育園は業務用エアコンの設置を夏までに完了予定。長湫西保育園は規模が大きく業務用エアコンを設置するので、夏までの完了は難しいと予測している。

Q 公園管理諸経費の修繕料は、何が対象か。

A 児童遊園3か所、都市公園8か所の修繕で、具体的には木製遊具のロープのほつれ、安全柵の腐食等である。

Q 生活保護扶助費の増加はどのようか。

A 生活保護は85世帯、約120人で市制施行以降、人数はほぼ横ばいだが、医療費扶助は平成24年度より10件増となった。

Q 障がい者自立支援医療費の増加理由は何か。

A 人工透析の対象者分が増加の要因となった。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



鴨田公園 木製遊具ロープネットのほつれを修理

都市公園条例等の一部を改正する条例

Q 使用料は10円未満の端数切り捨てに改正する影響はあるか。

A 利用者の利便性を考慮し、市の方針として切り捨てとした。

Q 消費税率が上がることで、市町村へ交付される地方消費税率も上がる。安易に上げるのではなく、1年見据えた後に使用料を上げてもいいのではないか。

A 受益者負担が施設使用料のあり方で、施設の維持管理費用が上がる要因を持った使用に対しては、消費税を使用料にも転嫁する。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

公共施設等整備基金条例の制定

Q 基金の組み替えに対する基準はあるのか。

A 建設系基金として庁舎建設基金、公共施設建設基金を一つにまとめた。福祉の家施設管理基金、文化の家施設管理基金は、管理系基金として集約した。福祉施設建設整備基金、史跡保存整備基金、地域福祉基金は、災害や不測の状況等に対応するため財政調整基金へ組み替える。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

消費税等が改正されることに伴い、使用料等の額を増額(抜粋)

施設名	利用区分	単位	現在の使用料	H26.4.1以降の使用料
市民野球場	野球場	3時間	2,100円	2,160円
	夜間照明	1時間	5,100円	5,240円
市民テニスコート	テニスコート	2時間	420円	430円
スポーツの杜	野球場 多目的広場	3時間	2,100円	2,160円
	夜間照明	1時間	5,100円	5,240円
交流プラザ	多目的室	1時間	500円	510円

教育福祉

委員会

委員長 原田 秀俊 副委員長 岡崎 つよし すえ 規代 吉田 ひでき 佐野 尚人 加藤 武 川合 保生

公設民営保育園・児童館の名称が、市が洞保育園・市が洞児童館に

4月に、市が洞小校区に開園する保育園と児童館の名称と、長湫南部土地区画整理事業の換地処分に伴い、住所地番が変更されたため提案された。

Q 市が洞保育園の他にどんな名称があったか。

A アンケートは、1,779枚配布し332人の回答があった。1位「市が洞」、2位「いちがほら」、3位「みなみのもり」、4位「けやき」であった。

採決の結果、賛成全員にて可決

国民健康保険税条例の一部改正について

Q どのような影響があるか。

A 特定公社債の利子も源泉徴収分を含め確定申告により、源泉徴収された所得税等が戻ってくるので、損益通算が拡大することにより利益になることがある。なお、この改正は、平成29年1月1日から施行される。

採決の結果、賛成全員で可決

「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく子ども達の健康管理の充実を求める請願

採決の結果、賛成全員にて採択

愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願

反対討論

この請願が出た後に国の体制が定まったため、国の動向をみてからの判断で良いのではということで反対とする。

採決の結果、賛成多数にて採択

国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願

反対討論

この請願が出された後に国の支援の体制が変わった。年明けにさらなる支援が用意されているということで、国の動向をみてからでも遅くはないことから、継続して見守りたいということで反対とする。

採決の結果、賛成多数にて採択

教育福祉委員会視察報告

平成25年10月16日

茅野市地域福祉計画（長野県茅野市）

このプランは、①一人ひとりが主役となり、「共に生きる」ことができるまち、②生涯にわたって健やかに、安心して暮らせるまち、③ふれあい、学び合い、支え合いのあふれるまち、④すべての人にとって豊かで快適で生活することができるまち、という4つの願いを実現し、地域の中で誰もがその人らしく暮らせるよう、支援システムをつくることをめざしている。

平成25年10月17日

アレルギー対応食について（長野県松本市）

個々の症状に合わせた対応食を提供している。除去ではなく代替品での対応に努めている。また新たに採用した臨時職員も、1年経てば嘱託職員に昇格するなど働く人の意欲を大事にしている。



地区計画等の 区域内における建築物の 制限に関する条例の一部改正 (長久手中央地区を追加)

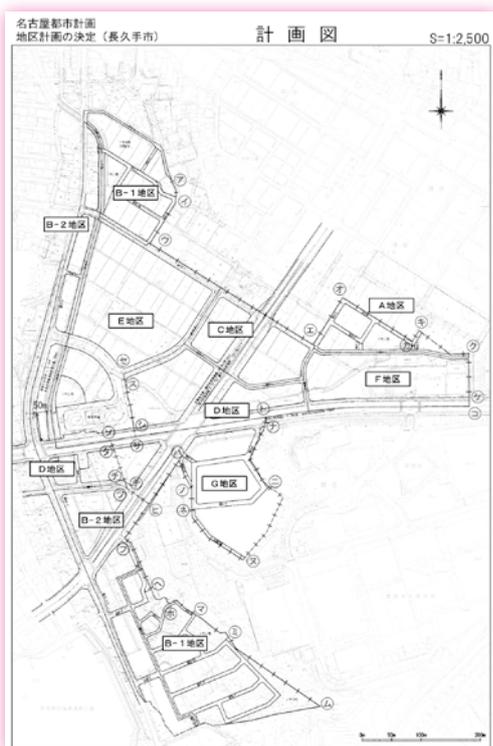
Q 用途地域を設定した際の考え方はどのようか。また、この地区の人口規模はどの程度になる見込みか。

A 用途に関しては、市のシンボルコアということで第5次総合計画に謳われており、地元と協議しながら進めてきた。計画人口は1,700人(680世帯)を想定している。

Q 隣接地に古戦場があり、景観等に配慮するのであれば、建ぺい率や容積率に関する規定を設けるべきではないか。

A 基本構想策定時に古戦場の景観に配慮するとの方針が示されている。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決



長久手中央地区の地区計画

下水道条例の一部改正 (消費税増税に伴う改正)

Q 下水道料金の検針は2か月に一度であるため、4月以降はみなしで消費税8%の課税になるということか。

A 平成26年6月以降の検針対象となったものについては8%課税となる。ただし、平成25年度から継続している場合に限り、平成26年4月以降に下水道へ接続を行った場合などは4月以降の使用料について8%課税となる。

採決の結果、全員賛成にて原案のとおり可決

市道路線の認定

Q 当該路線の幅員で両側3.5mの歩道を確保すると、車道が狭くなってしまわないか。

A 前熊原山寺田1号線については、認定後拡幅分の用地買収を実施する予定で計画幅員は11m。

Q 今回の交差点改良は、イケアの交通渋滞対策か。

A 田名古屋線に設置する信号交差点に関しては、警察と交通処理に関する協議を進めているところ。渋滞対策についても当該計画の一部に含まれている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める請願」について

採決の結果、賛成全員にて採択



前熊原山寺田1号線及び蛭子前熊中井1号線

平成25年 第4回定例会 議案等審議状況

提出者	議案名	審議結果	さ	す	青	岡	田	吉	佐	加	木	水	原	じ	浅	加	伊	水	丹	川
			と	え	山	崎	崎	田	野	藤	村	野	田	の	井	藤	野	羽	合	
			う	規	直	つ	あ	ひ	尚	和	さ	と	秀	の	た	武	祐	竹	茂	保
			ゆ	代	道	よ	き	で	人	男	ゆ	み	俊	和	つ	お	司	芳	雄	生
			み			し	さ	き	ひ	で	き	み	子	子	お					
市	平成25年度一般会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	都市公園条例等の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	庁舎建設基金の設置及び管理に関する条例等を廃止する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	公共施設等整備基金条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	公共施設等管理基金条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	農業共済事業実施条例を廃止する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
	下水道条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	市立学校設置条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災予防条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非核平和都市宣言について※注1	撤回	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	尾張農業共済事務組合の解散に関する協議	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	尾張農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	尾張農業共済事務組合規約の一部を改正する規約	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	市道路線の認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく子ども達の健康管理の充実を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく子ども達の健康管理の充実を求める意見書の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書の提出	可	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国の私学助成の増額と拡充に関する意見書の提出	可	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※注1 この議案については、撤回の許可に対する賛否。

議長 正木祥豊は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対

一般質問

伊藤
祐司
議員



「全国市区『高齢化対応度』調査」について

Q 特養・老健施設の総定員数が少ないので対策を伺う。

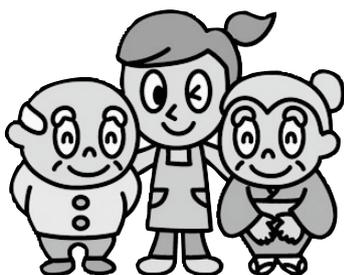
A 福祉部次長 次の介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定時にニーズ調査をして検討していく。老健施設についても当市では1箇所もないので必要な施設と考え検討していく。

Q 全国 353 位の感想を伺う。

A 市長 全国で高齢者対策について猛烈な勢いで取り組んでいることがわかる。ランキングを知ることにより上を目指していく仕事があることに気付いた。色々なことに取り組み1位を目指したい。

Q いじめ防止等のための基本方針により対策をしないか

A 取り組む



全国1位を目指した高齢者対応を

Q いじめ防止対策の条例制定は検討するのか。

A 教育部長 県方針を踏まえ制定していきたい。

Q 防災計画改定の進捗状況は

A 被害想定が確定していないので策定できない

Q いつ来るかわからない発災に対応できるのか。

A 暮らし文化部次長 現在の被害想定は南海トラフ巨大地震被害想定暫定値と同じなのでしばらくこれで対応する。

指定金融機関について

Q 変更は可能か。

A 会計管理者 地域状況変化を考慮し検討する。

Q 下水道維持管理計画の策定を

A 長寿命化計画等を策定する

Q 資金計画は十分か。

A 建設部長 長期財政シミュレーションを策定し対応していく。



岡崎
つよし
議員



Q 市が洞小学校区に新設する学童保育所の場所は

A 長湫南部土地区画整理事業地内に決定

Q 施設の完成はいつか。

A 福祉部長 平成26年度内を予定している。

Q 開所日はいつか。

A 工事の進捗を見ながら父母会と話し合って決める。

Q 設計委託はどのようなか。

A 指名競争入札を予定。父母会の意見を聞く機会は設けたい。

Q 「ゾーン30」とは何か

A 速度抑制・ゾーン内の抜け道通行の抑制を図る生活道路対策

Q 整備区域はどこか。

A 建設部長 市が洞地区を平成25年～27年に分けて場所を決める。

Q ゾーン入口の対策は。

A 標識・表示の設置でドライバーに明示する。

Q ふるさと寄附金とは

A 生まれ育った地域を大切にしまちづくりを応援する制度

Q 平成24年度のふるさと寄附金は何に使われるか。

A 総務部次長 「文化をみがき人が輝くまち」「人がいきいきと繋がるまち」として市が洞小学校増築工事事業・市が洞保育園建設事業に活用する。

Q 寄附をするだけでなく一緒に参加できる仕組みを考えないか。

A 市民と協働のできる仕組みを考える。

8020 健康長寿社会を実現するために

Q 愛知県は「歯科口腔保健基本計画」を策定した。本市も検討しないか。

A 福祉部長 長久手市健康づくり計画のなかで施策として位置付け事業を推進していく。

吉田 ひでき 議員



Q 第3駐車場は職員用か

A 来客用としている

Q 平成26年の「確定申告」の時期はもうすぐである。今年の確定申告相談には2,337人の相談者があった。また市民の皆さんの健康維持のお手伝いをさせて頂いている「保健センター」には、年間13,956人（平成24年度実績）の方々がお越し頂いている。市民皆さんに気分よく市役所を利用して頂くには、まず玄関である駐車場の利用のしやすさが大切である。前9月議会で答弁を頂いたが、もう少し絞って再度質問する。先の9月議会からこの2か月の間に、一般職員と幹部職員、幹部職

員と副市長・市長とで、住民の皆さんが使用される駐車場について話し合い等をされたか。

A 総務部長 財政課及び関係課との間で、市役所敷地内において駐車台数の増加を見込めるかどうかの検討を行った。

Q 市の施設の駐車場を全体的に管理されている部署はないと、先の議会で答弁をされた。それぞれ市の施設の駐車場に車を駐車されている職員・その他関係者についてどのような管理下で、駐車場の使用が確認され使用料徴収がされているか。

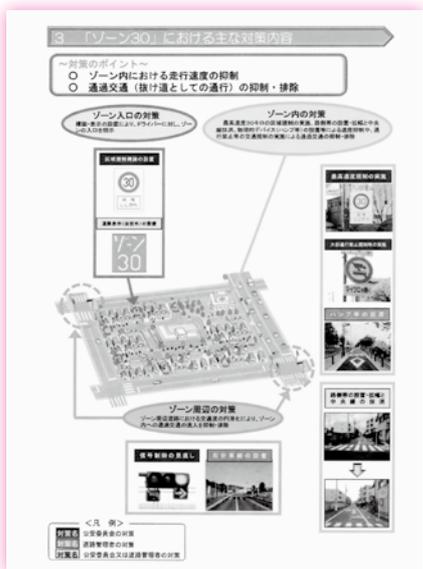
A 「市職員等の通勤車両の駐車に関する要綱」に基づき、利用申請を受け駐車許可証を交付している。駐車許可書は車外から見えるよう指示し、施設管理者が許可を受けている者が確認できるようにしている。

Q 市役所駐車場（第3・4）の利用申請をされている関係者は何人か。

A 駐車場の指定をして利用申請はできない。第3駐車場は来客用としてある。第4駐車場についても原則、来客用であるが、駐車場の形状で駐車しづらい区画に限り職員が利用している。



職員・シルバー人材センター関係者が優先になっていませんか



区域（ゾーン）を定めて時速30キロの速度規制を実施する（出典）警察庁交通局HPより

一般質問

じんの
和子
議員



Q 全国学力テストの結果公表は

A 公表は考えてない

Q 4月のテストで結果が9月。受けた生徒にメリットがない。秋田県のようにテスト終了後、学校独自で自主採点と分析をし、弱点を授業と夏休み宿題に反映させる等を実施しないか。

A 教育部長 できる範囲で指導内容に反映するよう学校に伝えている。現場の意見も聞き、対応が可能か協議したい。



市教委は学力テストの学校別結果を公表しないとのことだが、テスト結果をいかに活用するかを考えることは大事。(出典：11/29 中日新聞夕刊)

Q 希望する児童に、国語・算数等の基礎学力の補助学習ができるシステムを、元教員や地域の支援を活用して行うことを考えないか。

A 学校管理のこともあり、学校、地域、PTAと、どういう対応が可能か話をし出来るものは取り入れていければと思う。

Q 学童保育の条例化はいつか

A 平成26年6月の議会上程

Q 条例化で、市がより責任持つて行う事業となるか。

A 福祉部長 従事者の資格等が条例で明記され、保育を受ける方にとって良くなる。

Q 各学童保育所運営に年間1千万円掛るが、市の補助金はいくらか。

A 平成24年度は委託金が555万～600万円。

Q 公設公営の児童クラブと比較し父兄の負担は大。委託金を増やすべきでは。

A 委託金は国の補助基準に基づく。保育の内容も若干違うのでやむを得ない。

オープンデータ化で市の成長戦略を

Q 新たな市民サービスの実現や地域の活性化のため、ゼロ予算事業として、市の保持データを誰でも二次利用可能な形で公開・提供するオープンデータに取り組まないか。

A 行政経営部長 XML形式等へのデータ作成は可能。まずは今ある統計データを、段階を踏まえオープン化していく。

加藤
武
議員



Q 子育て支援施設をどうするのか

A 市全体の保育所整備方針を今年度末までに策定する

Q 上郷・長湫北保育園の移転建設はどのようか。

A 福祉部長 改築が必要と考えている。規模や場所等の検討事項がある。

Q 北小学校区内に民間保育園の開園はいつか。

A 来年4月開園予定。アートチャイルド保育園は60人、アイン保育園は60人を募集。



保管されている芸術作品の主なもの

Q 市の芸術作品の名簿は作ってあるか

A 名簿は作成しており、市ホームページで紹介している

Q 名簿にない作品があるが、所有者は誰か。

A 暮らし文化部長 寄付か買ったのか分からない。所有者は確認できない。

Q 市にとって貴重な資料は今後、どのように活用していくのか。

A 市民に観て楽しんでもらう。広報紙で作品を紹介していく。

Q 本市には作品の展示場所が無い。展示スペースのある、資料館の建設を考えないか。

A 副市長 古戦場の周辺に必要と考えている。

Q 市道に民有地が多くある。今後どうするのか

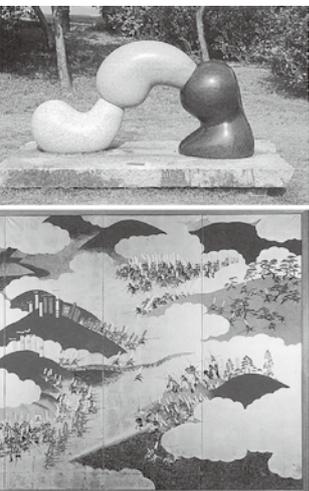
A 相談に応じて解決に努力していく

Q このまま放置しておくのか。

A 建設部次長 市として道路内の民地は懸案の事項と認識している。

Q 買取に応じる地権者もいるがどうするのか。

A 岩作には約140筆ある。相談に応じて解決に努力する。



木村 さゆり 議員

Q 自治体による婚活支援を

A 情報発信することなどで支援をしていく

Q 2013年版厚生労働白書では、未婚者のうちいずれ結婚しようと考えている人が9割近くに上ったことから「若者の結婚願望は決して低いわけではない」と分析している。一方で、異性の友人も交際相手もないと答えた人が未婚男性の約6割、未婚女性の約5割に上ったことを踏まえて、「周囲のさまざまな支援によって結婚に至るケースもある」と言及している。そこで、商工会、企業を巻き込み婚活支援をしないか。

A 暮らし文化部長 市内では、企業や団体が婚活に関するツアーを企画したり、婚活のイベントがある。このようなイベントの後援、情報発信などに協力することで婚活支援を行っていく。

Q ひとり親家庭にも寡婦控除をみなし適用し、保育料を算定しないか

A 現時点では難しい

Q 同じ母子家庭でも、婚姻の有無で経済的な負担に差が出るのが「寡婦控除」である。未婚のひとり親家庭の保育料を、結婚歴のあるひとり親なみに安くする自治体があり、県下では蒲郡市が適用している。本市においても寡婦控除みなし適用をすべきと考えるがどうか。

A 福祉部長 非婚のひとり親家庭については、寡婦の範囲に含まれていないこと、また非婚の事実を特定することが困難なことなどにより、保育料の算定に「みなし控除」を適用することは現時点では難しい。

「みなし寡婦控除」の開始年度と適用状況

保育料	
1997	岡山市
2009	松山市
10	千葉市
11	高知市
12	高松・那覇・札幌市
13	奈良・新潟・八王子・熊本市、東京都新宿区(10月から)
14	文京区
公営住宅の家賃	
13	八王子・那覇市、沖縄県、東京都新宿区(10月から)
14	文京区

千葉、新潟、八王子各市、新宿、文京各区分は学童保育など他事業にも適用。(出典：9/22朝日新聞)

一般質問

水野
竹芳
議員



Q 市庁舎の移転を考
えないか

A 今後の検討課題の
一つである

Q 長久手市庁舎の位置は、名古屋市役所のほぼ真東方向に当り県道田柵名古屋線（出来町通）の延長線に当るが、最近の長久手市の発展状況は、広小路通り延長線上の県道力石名古屋線方向に伸展しており、又、この線上にはリニモも運行しており近年交通の利便性は向上している。さらに南北方向には、県道瀬戸大府東海線が近隣市町を結んでいる。

市庁舎を、瀬戸大府東海線とリニモ長久手古戦場駅近くの長久手中央地区の北側の長湫中池交差点南東側又は南西側に移転しないか。



現在の市役所

A 市長 市庁舎の問題は、今後の検討課題の一つと認識する。

Q 政教分離に反する
のでは

A 日本国憲法第 20 条
は遵守する

平成 25 年 6 月 20 日発行の景行天皇社・富士社だよりに長西小生徒当神社参拝の見出しで、5 月 1 日、長久手市立西小学校 3 年生 95 名、2 年生 86 名が、校外学習として参拝に訪れ、数名に分かれ当神社氏子総代指導のもと「学業成績が上がります様に祈願」したとある。

先の大戦では同胞が数百万人死亡し、10 月 10 日には文化の家で長久手市主催による戦没者追悼式が、ご遺族 171 名の内 114 名が列席のもと挙行された。

Q 先の大戦から何を学ぶべきか。

A 総務部長 先の大戦における戦没者の犠牲を尊い教訓とし、戦争の悲惨さと平和の尊さを心に刻み、再び悲しみが繰り返されない事を願い、次の世代に語り継いでいくべきと考える。

田崎
あきひさ
議員



Q 杵ヶ池公園に再び
枝垂れ桜を

A 植樹を検討する

Q 杵ヶ池公園は運営次第で魅力的な施設となる。

市民が楽しみにしていた風趣豊かな枝垂れ桜が枯死した際、伐採処理してしまった。再び植樹し魅力創造をしないか。

A くらし文化部長 市民と協働して植樹を検討する。

市東部の開発と渋滞について

Q 人気家具店 IKEA 予定地周辺 20.6ha、前熊一ノ井地区 17.4ha、パークサイドヒルズ長久手を含め、市は東部開発を進めている。渋滞の懸念に対し市は「当該地区の方と協議する」と答弁するが、これは長久手西部も含む市全域に関する問題ではないかと考える。今後、あらたな市外からの流入に見合う交通体系の整備・解決策をどう講じるのか。



写真：市が 3000 により増大する自治ほしい。

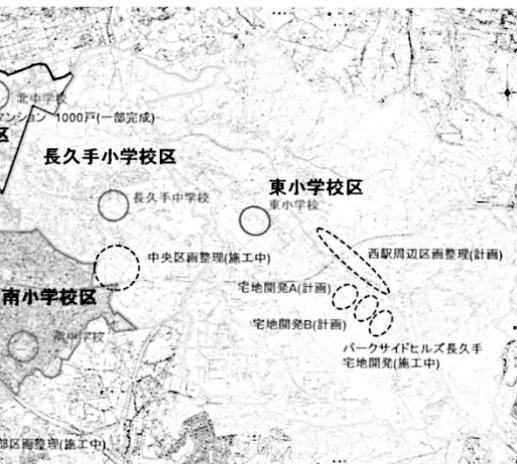
A 行政経営部長 個別では商業事業予定者や県道管理者である愛知県及び警察とも協議をしているが、市内道路網全体で検討が必要。現在、幹線道路整備計画の策定をしており、具体的な道路交通対策を検討していく。

Q オープンデータの推進について

A できるところから進めていく

Q 行政が持っている情報（公共データ）を個人情報や著作権に配慮したうえで問題ないものについては複製・転用・販売を含め自由な二次利用を認めて民間での活用を促し、市民協働や新しいサービスをつくっていかうというのが時代の流れだ。市の見解は。

A 行政経営部長 先進自治体のひとつである鯖江市では市が公開したデータを活用して有志がアプリケーションを開発・公開している。できるところから進めていく。



人以上の人口増加を見込む東部地区。大型商業施設 自動車交通需要の見通しやインフラの整備を早く示し

すえ
現代
議員



Q 空き家対策は

A 利活用を考えていく

Q 本市で腐朽・汚損のある住宅を把握しているか。

A 行政経営部長 苦情などからしか把握できない。

Q 苦情などにどのような対応をしているのか。

A 暮らし文化部長 環境、防災、防犯の各担当者が所有者に注意を促している。

Q 消防署は空き家調査を行っているか。

A 消防長 行ってない。

Q 空き家を利活用する取り組みをどのように進めていくつもりか。

A 空き家バンクなどを参考に、NPOや事業者の仲介を有効活用したい。

Q マイホーム借り上げ制度の相談窓口を設置してはどうか。

A 検討していく。

Q ワンコインサービスのその後

A 事業の周知が大切

Q 有償ボランティアの登録はどのような状況か。

A 福祉部次長 2団体、14人である。

Q どのようなサービスが提供されているのか。

A 利用者は32人の登録があり、これまでゴミ捨て19件、草刈り6件などを行った。

Q 有償ボランティアを募る取り組みをどのように行っているのか。

A 今、市内22店舗の喫茶店に来られるシニアにアンケートをしている。これらを参考に今後の方策を考えていく。

Q 杵ヶ池公園第二駐車場の整備を

A 車止めを設置する

Q 駐車場の車が道路に転落する事故があった。通行量が急増し、通行人や他の車にも被害が及ぶ危険性をどう思うか。

A 暮らし文化部長 事故防止を図る。

Q 車止めだけでなく、他の防止策は考えていないのか。

A 生垣などで四方を囲うことは考えていない。



転落事故のあった「杵ヶ池公園第二駐車場」

一般質問

青山
直道
議員



Q イオンのオープンは

A 平成 27 年 3 月予定

Q 長久手中央土地区画整理事業の現状及び進捗状況はどのようなか。

A 建設部長 盛土造成工事や、排水路築造工事、道路築造工事等の基盤整備工事を現在進めている。

Q 垂炭鉱充填工事は終わっているが、隣接する地区外はどのように把握しているのか。

A 把握していない。

Q 隣接する端部の状況は分かると思うがどうか。

A 暮らし文化部長 坑道は複雑に曲がっていて難しい。推測しかできない。組合に端部の深さや空洞率の状況を確認する。



リニモ古戦場駅から見た施行中の長久手中央土地区画整理事業

Q リニモテラスの状況はどのようなか。

A 建設部長 市役所関係部署の次長級職員による「長久手古戦場駅周辺整備検討会議」を設置した。イオンから提示される計画について、より綿密な検討を重ねていく。

Q イケア出店計画はどのようなか。

A イケアと出店に向けての交通対策や店舗配置計画などの協議中。平成 26 年度に土地引渡予定。

Q 公園西駅包括支援業務委託先との連携は順調か。

A (株) 中部都市整備センターに包括支援業務を委託している。6 人体制で行っている。事業運営管理や委託業務発注、業者の監理監督指導等の業務を市と連携しながら進めており、計画どおり事業は進んでいる。

Q 公共施設の整備計画は

A 中長期的な整備計画はない

Q 市全体としての計画を立てる必要があると思うがどうか。

A 総務部長 必要と思う。財政担当と行政経営部とで協議する。

Q LED照明にしないか。

A 平成 26 年度中に、まず市役所での導入を検討する。

原田
秀俊
議員



Q 田園バレー事業で安心安全な給食用野菜づくりを

A 「長久手給食食材生産会」で応えたい

Q これまでの活動の成果はどうか。

A 暮らし文化部長 あぐりん村などの拠点施設を利用し、「農」を通じた都市部と農村部の交流を図る中で、「安心安全な農産物の生産」、「耕作放棄地の解消」、「地産地消や食育の推進」等に成果をあげてきたと考えている。

Q 今後、水田は生物多様性の宝庫となるような栽培法の取り入れや、事業をどのように展開していくのか。

A 基本計画改訂業務においてワークショップ等で市民と協働して検討を進めている。環境・景観保全、地域活性化、高齢者・障がい者との協働といった住民主体のプロジェクトを推進していく。



田園バレー事業用地で、約12haあります

Q 平成 24 年 3 月に立ち上げた「給食食材生産会」は、例えばにんじん、キャベツ、白菜など主要な野菜の生産量を増やすためにどうしているのか。

A 現在、構成員は 23 名。給食食材の需要量を把握しできるだけ地元野菜の充実をしたいと頑張っている。

Q 1 食当たり 1 円の補助や、給食センターでも地元野菜を使うということから、市価の 2 倍程度までは購入しても良いとしている。平成 24 年度は 4,343kg だった供給量を遊休農地の確保や、生産者のモチベーションを引き上げて増やすために、今後、どうしていくのか。

A 現在、農地の拡大は難しい面もあるので、給食センター、あぐりん村、生産会とよく連携をしてもらい、需要に応じて露地野菜の生産量を増やしていきたいと考えている。



前熊堀越地区・東小学校の南側の畑です

水野
とみ子
議員



Q 防災訓練の参加人数は

A 合計 2,966 人

Q 防災訓練の参加人数、評価、課題はどのようなか。

A くらし文化部長 長小校区 991 人、西小校区 294 人、東小校区 400 人、北小校区 587 人、南小校区 425 人、市が洞小校区 269 人の合計 2,966 人であった。三ヶ峯自治会、桧ヶ根自治会は一次避難所で炊き出し訓練が行われた。

評価、課題は、各地域でまとめ、年明けの防災訓練運営会議で全体の検証を行なう予定である。

Q 避難行動要支援者への情報伝達、避難支援等はどのようなであったか。

A 西小校区を除く 5 校区で要支援者 577 人のうち 312 人に対し 36 人の民生委員が訪問。安否確認の訓練を実施した。



避難訓練で体育館に集まる住民

Q 防災行政無線が聞き取りにくいが増設は考えないか。

A 東海地震の地震防災対策強化地域に指定されていることから、警戒宣言をサイレンで知らせることが目的で、市内全域にサイレン音が届くための 10 箇所を設置している。増設は考えていない。

Q 音声テレフォンサービスの周知は十分か。ステッカーを作成し配布しないか。

A ホームページや防災マップに掲載しているがステッカーの配布も含め検討していきたい。

Q 医療費の適正化を

A 取り組みは必要不可欠

Q 国保加入者一人当たりの医療費は。

A 福祉部次長 平成 22 年度は 25 万 7,617 円、平成 23 年度は 26 万 2,790 円である。

Q 呉市はレセプトの活用で医療費の適正化に成功したが見解は。

A 福祉部長 国保財政は年々厳しくなっている。取り組みは必要不可欠で参考になる。

佐野
尚人
議員



Q ウッドスタートを始めないか

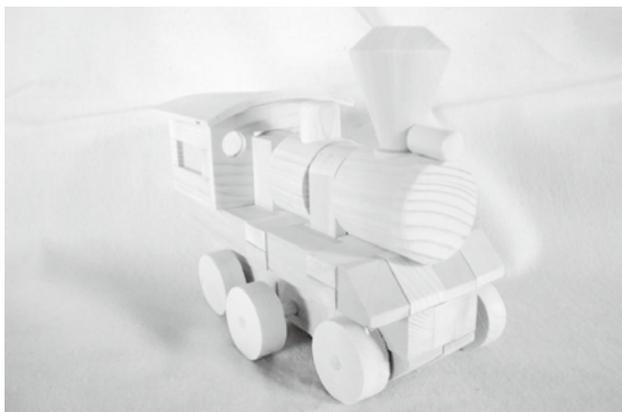
A 研究していく

Q 水源の森を守る事にもつながる、出産時に木のコップやおもちゃを贈るウッドスタートを始めないか。

A 教育部長 子どもの頃から木を身近に感じられることができ、そうした理念も伝える事ができるため、ウッドスタート事業を研究していく。

Q 南木曾町から指導者を招き、子ども塾や、新設される市が洞地区学童保育所などのエリアで森や木に寄り添い学ぶ木育を行わないか。

A 検討していく。



南木曾町の木のおもちゃ

Q サポートブックなどで家庭教育を支援できないか

A 先進例を研究していく

Q 携帯電話やゲーム機の利用環境など子どもを取り巻く環境は多様化し、変化も著しい。核家族が増えている長久手市においては、こうした家庭教育での判断基準を提案しながら支援していく必要がある。

A 暮らし文化部長 SNSの導入など先進例を研究していく。

安全で快適な自転車利用環境の創出について

Q 公園西駅周辺の区画整理では環境配慮型のまちづくりを目指しているが、渋滞対策などが危惧されている。国土交通省から示されたガイドラインを参考にして、自転車レーンで駅と住宅地を結び、環境にやさしいまちづくりをしていかないか。

A 建設部長 ルール作りも含めて地域と協議していく。

児童虐待防止推進月間について

Q 養育里親制度の普及と啓発を推進してほしい。

A 福祉部長 様々な方法を検討したい。

川合
保生
議員



Q 「新公会計制度」効果をどう捉えているか

A 行財政の信頼性・透明性を高める事ができる

Q 事業別の財務諸表を整備しないか。

A 総務部長 現在全国の統一基準がないので難しいが、それがクリア出来ればぜひ整備したいと考えている。

Q それはいつだと考えているか。

A 総務部長 予想では28年度から出来るのではないかと思います。



調整区域の狭い道

Q 任期付職員として弁護士を採用しないか

A 採用する予定はない

Q 宮城県富谷町では採用して効果があるとの事であったが考えないか。

A 副市長 内容を整理して研究してみる。

Q 市街化調整区域の基盤整備はどんな状況か

A 地域から要望があれば整備していきたい

Q 要望を出しているのに対応してくれないとの意見に対してはどうか。

A 建設部長 緊急を要する件にはすぐに対応している。時間を要する件には次年度予算要求をしている。

Q 地区によっては道路が狭い、下水は来ない、排水が悪い。整備を考えないか。

A 副市長 大きな問題のある所では整備についても検討していかなければならないと思う。



加藤 和男 議員



Q 防災訓練の参加者は

A 2,966人

Q 防災訓練の参加人数は何人か。

A 暮らし文化部長 長小校区991人、西小校区294人、東小校区400人、北小校区587人、南小校区425人、市が洞小校区269人の合計2,966人だった。

Q 訓練内容はどのようだったか。

A 全ての会場で、安全に避難すると共に避難者受付と避難所運営訓練を実施した。また、校区ごとに個別訓練を実施した。

Q 今後どうするのか。

A 参加団体や防災訓練運営会議の検証結果を踏まえ、防災会議において実施方法を決定していく。



エコハウスの太陽光パネル

Q 屋根貸し発電事業は

A 研究していく

Q 地球温暖化の対策はどのようか。

A 暮らし文化部長 市役所本庁舎や市内小中学校などの公共施設に太陽光発電システムを設置し、自然エネルギーの導入促進に努めている。

Q 屋上を賃貸し、太陽光パネルを設置し売電をする。災害時には電源を利用でき、市には賃料が入る「屋根貸し発電事業」はできないか。

A 研究していく。

観光交流について

Q 長久手市の観光資源は何か。

A 暮らし文化部長 古戦場をはじめ、モリコロパーク、長久手温泉ごぞらっせ、あぐりん村、トヨタ博物館などの観光施設のほか、様々なイベントも、観光資源である。今後はそれぞれの観光資源を連携させる方策の検討が必要であると考えている。

Q メイド・イン・ながくての現状はどのようか。

A 古戦場もなか、ながくてりーぬ、米粉うどん、米粉ドーナッツ、長寿の酒長久手などである。このほかナッキー、クーテシガーナなどのキャラクターも特産品であると考えている。

浅井 たつお 議員



Q 防災無線が聞こえない

A 音声放送は想定せず

Q 実際の災害時には正確な情報伝達がなされることが必要である。到達実態をどのように検証・把握しているか。

A 暮らし文化部長 サイレン設置のための調査を設置前年に実施し、設置場所、設置箇所数を決定した。

Q 家屋の耐震調査の進捗と補強改修100%への工程、対策はどのようなか。

A 平成25年10月末現在、木造住宅の耐震診断は、対象数2,839棟のうち、802棟が受診し、内101棟が耐震性有りと診断され、耐震改修工事は、これまでに61棟が実施された。耐震調査の向上対策としてダイレクトメールによる啓発を行うとともに、今年度から各戸訪問を実施。



おしゃれなポーチのある建物風景・明治から大正時代の特徴

Q 災害時の避難路の確保は重要案件である。狹隘道路では建物・塀等の倒壊で道路が通行困難になることで様々な問題が発生する。市民の生命財産を守るために市が主体となって整備計画の立案、住民と共同しての整備が肝要である。どのような工程で整備するのか。

A 岩作旧市街地の事と考えている。地域全体のまちづくりも視野に入れながら計画する必要があると考えており、地元と協働しながら整備の促進を図っていききたい。

Q ふるさとの風景保存は

A 重要である

Q 我が国の建築物は木造のものがほとんどで腐朽・消滅しやすいのでメンテナンスが不可欠である。生活文化・周辺風景とともに後世に継承していくため保存システムの構築を急がりたい。

A 暮らし文化部長 現在、大正時代以前の建築物について市内に11件確認しており、今後も把握に努めたい。まず、江戸時代から明治時代前期の古民家2件を対象に建物調査を進めている。

さとう ゆみ 議員



Q 青少年児童センターの開館時間の延長を

A 児童館運営委員会で話し合いたい

Q 平成24年度は、前年度に比べて中高生の利用が大幅に増えているが、どのような要因か。

A 福祉部長 オープンから6年が経過し、小学生の頃から通っていた人が引き続き来館していることや、中高生用に卓球室を開放したことが挙げられる。

Q 夏場17時30分まで、冬場17時まででは中高生が利用しにくいと、開館時間を延長すべきではないか。

A 開館時間を長くすればよいというものではない。児童館運営委員会で検討課題としたい。



青少年児童センター。

Q 中央図書館にICシステムの導入を

A 次のシステム更新の時期をめぐりに判断する

Q セキュリティ強化、利用者の利便性向上、職員の業務効率化が図れるICシステムを導入する必要性をどのように考えているか。

A 教育部長 導入は必要と考えているが、多額の費用が必要なため、効果を検証しつつシステム更新時期に合わせて検討していく。

Q 中央図書館にはセキュリティゲートがないため、毎年不明となる本が少なくない。過去5年間で不明となった本は何冊か。

A 1,533冊である。

男女共同参画の推進について

Q 市が男女共同参画の推進に力を入れていく上で、積極的に取り組む市内の事業者を表彰する制度を設けることは有効だと考えるが、実施しないか。

A 暮らし文化部長 県のファミリー・フレンドリー企業の表彰制度を参考にして検討したい。



**『長久手市議会に関するアンケート』
ご協力をお願い**



議会基本条例検討特別委員会

市民の皆さまには、日ごろから市議会に対してご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

長久手市議会では、二代表制^(注)のもと、議会改革に取り組んでいるところです。

市議会に対する皆様のお考えを直接お伺いし、市民に開かれた議会にするため、議会基本条例制定に向け検討を重ねていく上で活用させていただきたいと考えています。

本市に住民登録されている20歳以上2,000人を無作為に選び、アンケート用紙を郵送させていただきますので趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

(注) 二代表制とは、議員、市長はともに市民から選挙で選ばれ、市長は予算、条例等の議案の提出、議会解散権をもち、議会は、市長から提出された議案の審議議決、不信任決議ができる制度です。



議会のIT化を進めていきます

ペーパーレスの推進や審議の充実を図るために議会のIT化を検討しています。平成26年3月議会の常任委員会からパソコンなど情報端末機器の持込みを試行していきます。

「議会報告会を開催します」

市民の皆さまに議会の活動状況を知っていただくため、第3回議会報告会を開催します。お気軽にご参加ください。

- 日時 平成26年2月9日(日) 午後1時30分から3時まで
- 会場 市役所西庁舎 3階研修室
- 議題
 - ・12月議会の報告
 - ・地区懇談会の報告
 - ・意見交換会



TOPICS

市議会一般質問の録画映像をインターネット配信中



閲覧場所 長久手市議会ホームページ

長久手市議会 検索

<http://www.city.nagakute.lg.jp/gikai/>

しない!させない!求めない!

政治家の寄付行為は禁止

- お祭りへの寄付行為
- 病気見舞い
- 葬式の花輪、供花
- 開店祝い、落成式の花輪
- 町内会の催し物へ差し入れ



3月定例議会開催予定

(平成26年2月27日～3月25日 27日間)

月日	曜日	開始時間	会議日程	議事事項
2月27日	木	午前10時	本会議	議案(上程・説明)
2月28日	金	午前10時	本会議	議案(質疑・委員会付託)
3月3日	月	午前9時30分	本会議	一般質問
3月4日	火	午前9時30分	本会議	一般質問
3月5日	水	午前9時30分	本会議	一般質問
3月7日	金	午前10時	予算特別委員会	
3月10日	月	午前10時	予算特別委員会	
3月12日	水	午前10時	常任委員会	
3月13日	木	午前10時	常任委員会	
3月14日	金	午前10時	常任委員会	
3月19日	水	午前10時	議会運営委員会	
3月25日	火	午前10時	本会議	議案(委員長報告・討論採決)

3月議会への請願陳情の提出締切日は2月20日(木)正午です。

編集後記

携帯電話やパソコンの普及で、文書のやり取りもメールが中心となり、電話で話す回数も減ってきているように感じますが、メールやラインで対話したり、ブログやフェイスブックなどのネットワークでのやり取りが増えることによって文章を作る機会は多くなっています。しかしながら、短い文章で本意を伝えることの難しさも痛感いたします。

議会だよりも議会での審議を市民の皆さんにお伝えする重要な手段です。専門用語などが多い議会の内容がわかりやすくなっているか校正を重ねながら編集をしていきます。(佐野)

編集特別委員

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 委員長 | 副委員長 | |
| 吉田ひでき | 浅井たつお | 岡崎つよし |
| 佐野尚人 | 木村さゆり | 丹羽茂雄 |